

キャラクター名
鉄炮塚 明楽 (てっぽうづか・あきら)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ノイマン		ワークス	風紀委員B	カヴァー	風紀委員
オプション			年齢	15歳 (中等部3年)	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	42 %	
出自	安定した家庭	経験	評価	邂逅	恩師	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0		0	1		1	行動値	8
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	8
精神	6		0			6	戦闘移動	13
社会	2		0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
学園の腕章	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: UGN幹部	
コネ: 学園通の友人	
Aランク: スペシャリスト	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
達人	P	N		
両親	P 幸福感	N 劣等感		
恩師: 関口香西	P 尊敬	N 敵愾心		
シナリオロイス: 陸 (りく)	P 好奇心	N 不安		
PC間: 尾張 乃	P 友情	N 劣等感		
空木 影虎	P 尊敬	N 恐怖		
湊本海	P 尽力	N 不快感		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: ノイマン	2	2	メジャー					
効果: C値-Lv (下限値7)								
コントロールソート	1	2	メジャー			射撃		
効果: 【精神】で判定								
即席武器	5	4	メジャー	20m/至近		射撃/白兵		
効果: 攻撃力+[Lv×2+3]で攻撃								
ガードクラッシュ	3	2	メジャー			射撃/白兵		
効果: HPダメージでガード値-[Lv×3]								
崩壊の一点	1	4	メジャー			射撃/白兵		
効果: HPダメージで防具を一つ破壊。シーンLv回								
武芸の達人	5		常時					
効果: <射撃>達成値+[Lv×3]								
勝利の女神	2	4	オート				100↑	
効果: 達成値+[Lv×3]。ラウンド1回								
真相告白	1	1	メジャー					
効果: 質問に正直に答えてくれる								
代謝制御	1		常時					
効果: 健康優良児&ポーカーフェイス								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

自称交渉担当 (ef.真相告白) の風紀委員。
 校則違反者へは恩師の関口香西先生から教わった呼吸法から繰り出す正確無比なピッチングで教育的指導する、ような感じ。

安定した家庭の一般人の両親のもとに生まれる。
 ただし母親のお腹の中で双子の姉妹とともに生を受けた時からオーヴァードには目覚めていたが、
 母子ともに一般人には手に余るレネゲイドの力を制御することができず、双子の片割れを犠牲にして彼女だけが生まれたという過去がある。
 生まれた瞬間からUGNに見つかり保護されたため、本人と両親には双子の姉妹の犠牲は語られず、
 未熟児のためしばらく病院で預かるという体で物心がつき能力を隠さなければならないという分別がつくまではUGN施設に預けられていた。
 両親の元へ戻って以降は一般社会の中で生活していたが、ノイマンという目に見えてわかりやすい能力ではないためうまくRCができず、
 地元UGN支部の記憶処理班に幾度もお世話になったのちに小学校中学年の時分でアカデミアへと送り込まれた。
 すっかりRCの自信をなくしていたが、アカデミア教師の関口香西のもと、体の動かし方から指導を受け徐々にRCできるようになった。
 おかげで香西先生を過分に尊敬しており、彼の言う"呼吸法"でレネゲイド関係は全部どうにかできるという信仰を持つに至っている。
 また、クラスの問題児を鉛筆一本 (の投てき) で黙らせたことから反省文を書かされつつも風紀委員にスカウトを受け、今日まで誇りをもって委員活動に従事している。
 風紀委員会内でも、実直で (猪突猛進で) 規律に従順な (浅慮ゆえ融通が利かない) 彼女を良き鉄砲玉、ならぬ現場担当者として評価しており、
 彼女もいっそう進んで委員会活動に取り組み、その現場鎮圧能力を委員会が評価するという好循環が生まれている。
 押しつけられた陸のお目付け役についても期待の表れだと好意的に受け取っており、自分がちゃんと面倒を見なくては、とか思っている。
 ちなみに、視力は裸眼でもマサイ族以上に遠くものを鮮明に見れるほど良く、眼鏡はその方が風紀委員っぽいという理由でかけている。
 基本的に感覚派のため論理的思考は苦手。
 口癖は「よく分からないですが、とりあえず投げたらいいですよ?」